## 機能訓練で体を動かすことも大事ですね!

専従の理学療法士を中心に機能訓練士が手術後の医 療リハビリとしての機能訓練を続けている利用者の方 も多くいらっしゃいます。

幅広く58歳の方から95歳(支援1から介護4まで)の 方々が仲間と共に音楽に合わせて体操したり、機械を 使っての個別機能訓練、リラクゼーションとしてウオー タベットなどで癒されています。機能訓練以外にも手作 業・脳トレを提供させて頂き、3時間を笑顔で和気あい あいと過ごされています。今後もコロナ感染予防に努め ながら機能訓練に取り組んで頂きたいと思っておりま す。

(文責:管理者 高木 美紀)





## 生き生きとした笑顔を!

# 認知症対応型通所介護はまえるが具築部

コロナ禍で様々な活動に多くの制限がある中ですが、 安全を第一に、イベントを開催しています。

近隣の里山ガーデン散策、芋煮会など秋には屋外での イベントを多く行いました。快晴を期待していても、時に は雨模様の日もあり、そんな日でも準備を進めていると ご利用者様の「ほほえみ元気パワー」はすごいものです。 降っていた雨は止み、晴れ間まで。驚く事ばかりです。

日頃の機能訓練も、室内ではもったいない!と、ベラン ダに出て、両手足、背筋を伸ばし日光を全身に浴びていま す。青空や栗林の景色が季節ごとに変化する様子も楽し みの一つになっています。今後も元気いっぱいの笑顔で ご利用者様と共に過ごしていきたいと思います。

(文責:管理者 稲垣 弥寿子)





# A THE STATE OF THE PARTY OF THE

## クリニック事業部の2022年の **二つのトピックス**

2022年も新型コロナの対応で始まり第7波の感染者数や 死亡者数が十分に下がりきっていない中で、11月に入り新 型コロナウイルスの感染者数が増加し第8波が始まった様に 思います。3クリニックでは9月より13分で結果がわかるウ イルス遺伝子検査機器[ID NOW]を導入し、発熱外来等の 対応を開始しました。これにより新型コロナの感染診断をよ り迅速に正確に行うことが可能になり患者さまへの貢献が できました。

加えて、11月より新たにほほえみ内科クリニックに北村 院長をお迎えし、併せてクリニックの改装工事を行い、今ま で以上に地域に密着した診療を目指し外来と訪問診療に力 を入れてまいります。

2023年も、引き続き3クリニックを宜しくお願い申し上 げます。

清掃部門パールメイト

(文責: クリニック統括 宗内 秀策)

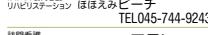
プ 中希望が丘診療所 TEL045-350-5452 (アイログライン) 御殿山クリニック横浜 TEL045-951-9001 ぐ ほほえみ内科クリニック TEL045-580-0030 居宅介護支援事業所 ほほえみ りぼん TEL045-744-6777 <sup>認知症対応型</sup> ほほえみ倶楽部 TEL045-744-5708

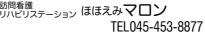
TEL045-955-5577

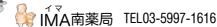
通所リハビリテーション TEL045-951-2990

(文責: ㈱ ちとせ 常務取締役 水菓子 千鶴)

Let's ほほえみリハ TEL045-952-3000







# 愿愿念恐題信

令和5年 新春号 Vol. 55

編集・発行 医療法人社団 悠仁会

〒241-0806 神奈川県横浜市旭区下川井町220-1 TEL: 045-955-5577 FAX: 045-951-2991



撮影: 理事 武舎 信之(医療法人社団 悠仁会)

天然温泉

ほほえみの郷横浜

〒241-0806 神奈川県横浜市旭区下川井町 220-1 TEL: 045-955-5577 FAX: 045-951-2991 Eメール: hohoemi-sato@waltz.ocn.ne.jp http://www.hohoemi-sato.com/ 併設 通所リハビリテーション(45名) 2045-951-2990

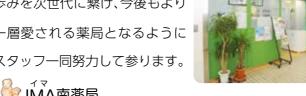


コロナ禍も3年が経過しオンライン診療などが進む中、本 薬局でも薬の郵送や、LINEを使ったほほえみ職員への薬 のお渡し、さらにはマイナンバーカードの保険証利用の開始 等、サービスの向上に努めております。

2023年には電子処方せんが始まります。40年余にわたり

ご愛顧いただいてまいりました 歩みを次世代に繋げ、今後もより

スタッフ一同努力して参ります。



🦙 IMA南薬局

ほほえみ訪問看護 (通称) リハビリステーション ほほえみピーチ TEL045-744-9243 ほほえみ通信 令和5年新春号 ほほえみ通信 令和5年新春号

# 連携の強化でコロナ禍に取り組んでいます

コロナ禍で落ち込んだ世の中にあって、**ほほえみグ** ループは各事業間の連携強化を活動目標に掲げ頑張って きました。

その結果、活発な連携によって、グループの各事業とも 上半期は好調に推移することが出来ました。尚、下期の現 況は、コロナ疲れか?体調を崩されるご高齢者が多く、老 健ほほえみの郷の稼働にも影響を及ぼしています。

その他、今年度は、就業規則の改訂、退職金規定の充実、 職員・家族の薬代補助に加えて、通所リハビリテーショ ンでは45人/日の大規模施設に登録変更しました。

また、**ほほえみ内科クリニック**では新院長をお迎えし 併せて改修工事も実施しました。

これからもグループ上げてコロナ後の地域包括ケアを 見据え、より地域に寄り添う取り組みを進めて行く所存 です。

> (文責:ちとせ・ほほえみ医療福祉グループ 代表 小林 豊機)



質の高い医療をスピーディに!









11月よりほほえみ内 科クリニックに勤務し ております、北村敏郎で

就任に合わせて、当ク リニックも改装され、新

たな気分でスタッフ一同、チームワークを もって連携を密に診療しています。これまで 以上に、地域の皆様の健康維持に貢献できる



よう在宅医療に力を入れてまいります。さらに、駅前という地の利を生か すべく、高血圧などの生活習慣病、胃腸炎や肺炎などの急性疾患、花粉症 などの内科疾患の予防や治療にも積極的にかかりつけ医として診療して いきます。外来業務の拡充を図るためには、まず気軽に当院に受診して頂 けるようどんな疾患でも幅広く、そして信頼を得られるように質の高い 医療をスピーディに行っていきたいと思います。よろしくお願いいたし ます。

への対策へのお心配りがどれ程のものなの

その分職員皆様の大変さとご負担とコロ

本当に本当に頭が下がり

どうか皆様お身体を壊しませんように

祈

(文責:ほほえみ内科クリニック 院長 北村 敏郎)

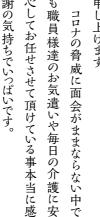
# 感染症に 取り組んでいます

当施設では感染症対策の基本であ る①持ち込まない②持ち出さない③ 拡げない為の行動に努めています。 ウィルスは人を介して感染していく 為、感染経路を遮断する事が極めて 重要です(マスク着用・手指衛生・ 換気)。しかしウィルスは目に見え ません。注意しても免疫力が低下す ると感染率があがります。その為 「職員・同居家族のコロナ感染症疑 い時の対応」マニュアルを作成し PCR検査や抗原検査を積極的に活用 もしています。

今後も職員一同、ご利用者様の安 全・安心が確保できるよう感染症対 策に努めて参ります。

(文責:看護部長 太田 亜矢子)

# ご家族からのお便り



宋の間で、又、第七波の不安と感染者の急

と思っていたの

本当にいつになったらと切なくなってし

皆様にはご健勝にてお過ごしの事とお喜び 厳しい暑さの毎日が続いておりますが



# 職員の皆様



# 頑張っています!

こんにちは。皆さ んには、いつもお世 話になりありがと うございます。日本 に来てあっという 間に三年になりま す。



仕事でも、生活でもたくさんのことを勉強しました。お陰で 日本の生活にもだいぶ慣れ、皆さんのおかげでコミュニケー ションも上手に取れるようになりました。しばらくして、後輩 が来ることになり私たち同期の三人も別れて暮らすことに なり寂しい思いもしましたが、今は実の姉妹のように6人で 楽しく過ごせています。そして、ほほえみの郷のみんなが、家 族のように接していただけていること嬉しい限りです。

仕事は、慣れるまでちょっと大変でしたが、現在は夜勤もや り、皆が協力して楽しみながら頑張っています。ご利用者さん も優しい人たちで、評価試験を受ける時など、自分のことのよ うにご協力いただき、本当にうれしかったです。

そして、仕事をしながら一生懸命に勉強し将来、介護福祉士 の資格を取得してずっと日本で生活したいと思っています。

コロナ禍で日本めぐりはできませんでしたが、着物をきせ ていただき鎌倉に行けたことは楽しい経験でした。家族と友 達にも写真を見てもらえて嬉しかったです。今年は、一回帰国 するかもしれませんが、これからもよろしくお願い致します。 (文責:富士山ユニット所属 ピージーティー マネーシャ)

この2年ほど春・夏・秋・冬の季節毎に壁面装飾 や吊るし飾り等の様々な作業活動を考案し作って きました。職員がバタバタしていると、利用者の 方から「今日は何かないの?」「お手伝いする よ! | とおっしゃってくださいます。

夏には『アロハ月間』に合わせ、大きな壁面に ハワイをイメージしたハイビスカスやカラフルな 鳥を作成し飾りました。写真を撮影し作られたお 誕生日カードはとても好評で、楽しみにされてい た方もいらっしゃいました。

**昨年末**の皆様へ贈るクリスマスには毛糸で作っ たサンタクロースとプレゼントを入れる小袋を作 りました。サンタの帽子は皆様のご家庭で不要に なった毛糸のご寄付で作成しました。

作品作りはその出来栄えよりも参加することに 意味が有ると思っています。準備は大変なことも ありますが、完成した作品を皆様と喜び、分かち 合えることが私の力となっています。これからも 皆様に喜んでいただけるよう努めたいと思いま



# "回口力に負けずに楽しみました"

今年一年は、コロナ禍で移動などは、制限はあった ものの色々工夫をしながら楽しい時間を過ごしまし

定番の刺し子を40枚以上作り上げたご利用者様は 「娘や孫達からの注文が多くて忙しいのよ。出来上が るとすぐに注文がくるのよ!!]と商売繁盛で嬉しい悲

四字熟語のカード合わせは、皆様驚くほどの記憶力 には脱帽です。

兎の今年もご利用者様と一緒に大声で笑える時間 を過ごせる様レクリエーションを考えてゆきたいと 思います。

(文責:介護アドバイザー 関 智子)



